

# 総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です

## 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は株式組織の銀行などと異なり出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫は、会員数が約1万6千人であることから、総会の開催は事実上不可能なため、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算や取扱い業務の決定、理事、監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

## 総代とその選任方法

### (1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
- 総代の定数は、70人以上90人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定数が定められております。
- 令和3年6月18日現在の総代数は78人で、会員数は15,753人です。

### (2) 総代の選任方法

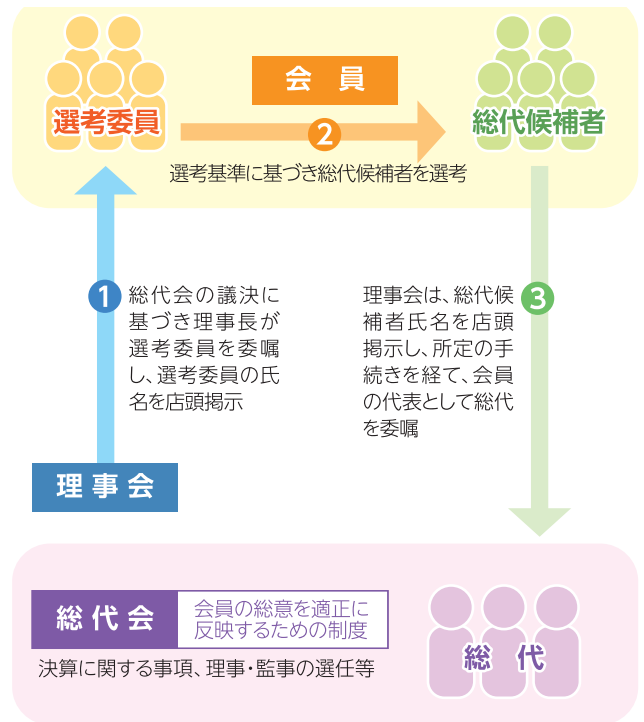
総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで、総代の選考は「総代候補者選考基準」(注)に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する。  
(異議があれば申し立てる)。

#### (注) 総代候補者選考基準

- ① 資格要件……当金庫の会員であること等
- ② 選考基準……
  - 総代として相応しい見識を有している方
  - 良識を持って正しい判断ができる方
  - 人格に優れ、金庫理念・使命を十分理解している方
  - その他総代候補者選考委員が適格と認めた方



## 第73期通常総代会の決議事項

令和3年6月18日に開催されました第73期通常総代会において次の事項が付議され、各議案とも原案のとおり承認されました。



### ● 報告事項

「第73期(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件」

### ● 決議事項

- 第1号議案 「第73期(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)剰余金処分案承認の件」
- 第2号議案 「会員除名の件」
- 第3号議案 「総代候補者選考委員選任の件」
- 第4号議案 「退任理事および退任監事に伴う理事および監事選任の件」
- 第5号議案 「退任理事および退任監事に対する退職慰労金贈呈の件」

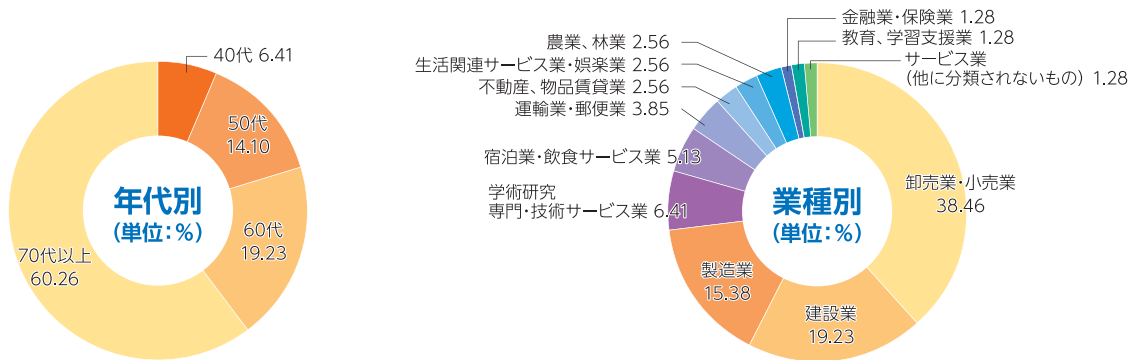
# 総代のご紹介

令和3年6月18日現在

地区および選任区域	総代数	氏名【敬称略・順不同】、( )内は就任回数※
<b>第1区</b> 蒲生郡日野町・東近江市(旧蒲生町)	12	石岡英明(2) 植田敏夫(2) 遠藤芳夫(2) 大堀清司(2) 岡永治郎(2) 岡幸一(2) 坪倉徹男(2) 富田正夫(2) 藤崎邦雄(2) 満田武久(2) 瀧本伸治(1) 中島厚輝(2)
<b>第2区</b> 東近江市(旧五個荘町、旧能登川町)	16	奥村忠男(2) 澤 博(2) 清水洋市(2) 善住慎一(2) 田附憲一(2) 田邊長司(2) 辻野宜昭(1) 出路敏秀(2) 増本藤兵衛(2) 山本武和(2) 足立 剛(2) 北川喜孝(2) 高田純範(2) 三輪國男(2) 森 一浩(1) 南万寿夫(1)
<b>第3区</b> 東近江市(旧永源寺町)	5	青地善男(2) 池田則之(2) 小椋喜久雄(2) 加藤 正(2) 久田茂一(2)
<b>第4区</b> 甲賀市・湖南市・栗東市	10	上杉 弘(2) 秀熊順治(1) 辻 勝之(2) 片岡久伸(1) 山中修治(2) 吉田惣一(2) 竹田幸夫(2) 松原修一(1) 奥村正雄(2) 能川三夫(2)
<b>第5区</b> 東近江市(旧八日市市、旧湖東町、旧愛東町)・近江八幡市・彦根市・長浜市・守山市・草津市・大津市・愛知郡・犬上郡・蒲生郡竜王町・野洲市・米原市・高島市	35	小島繁郎(2) 小林弘和(2) 堤 吉男(2) 向 春美(1) 中村成美(2) 西村圭司(2) 野崎忠男(2) 肥夏広人(2) 二橋省之(2) 堀 英昭(2) 村防勝公(2) 山田幸子(2) 山田隆弘(2) 山田 洋(2) 和田 進(2) 渡辺一郎(2) 岩嶋益明(2) 加藤博之(2) 河島 勲(2) 喜多良道(1) 嶋澤邦雄(2) 高村 潔(2) 田中敏彦(2) 西澤大輔(2) 藤田エイ子(2) 回淵和治(2) 森 亘(2) 黄地常久(2) 加藤勝彦(2) 滝田清一良(2) 岡田義晶(1) 外村善一(1) 廣田忠男(2) 西川博章(1) 木村隆司(2)

※信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づき、総代選任規程を一部改定し、総代の就任期間を定め、平成28年7月5日からの就任回数を表示しております。

【総代の属性等別構成比】(令和3年6月18日現在)※業種別構成比は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。



## 総代が選任されるまでの手続きについて

地区を5区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定める。

